

2024年2月2日
SCSK株式会社

シー・エス・イーとの戦略的業務提携契約を締結 ～Software Defined Mobility へ向けたソフトウェア開発力の強化～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、株式会社シー・エス・イー(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:小島 貴、以下 CSE)と、モビリティ領域における戦略的業務提携に関する契約を締結いたしました。

1. 背景

近年、自動車は価値観やニーズの多様化から、急速に高機能化が進み、その機能のほとんどがソフトウェアによって実現されています。さらに、SDM(Software Defined Mobility^{※1})の思想にもとづくソフトウェア中心のクルマ作りの加速により、車載システムの機能が複雑化・大規模化し、開発工数も増加しており、自動車産業としてソフトウェア開発の強化、エンジニアの確保が大きな課題となっています。

SCSKはソフトウェア開発力を強化するために、パートナー企業である CSE と人的リソース中心の協業を超えた、モビリティ領域における戦略的業務提携契約を締結しました。

※1:自動車ソフトウェア中心の電子機器へと変化しつつある中で、主にソフトウェアによって機能が実現された自動車

2. 戦略的業務提携契約の概要

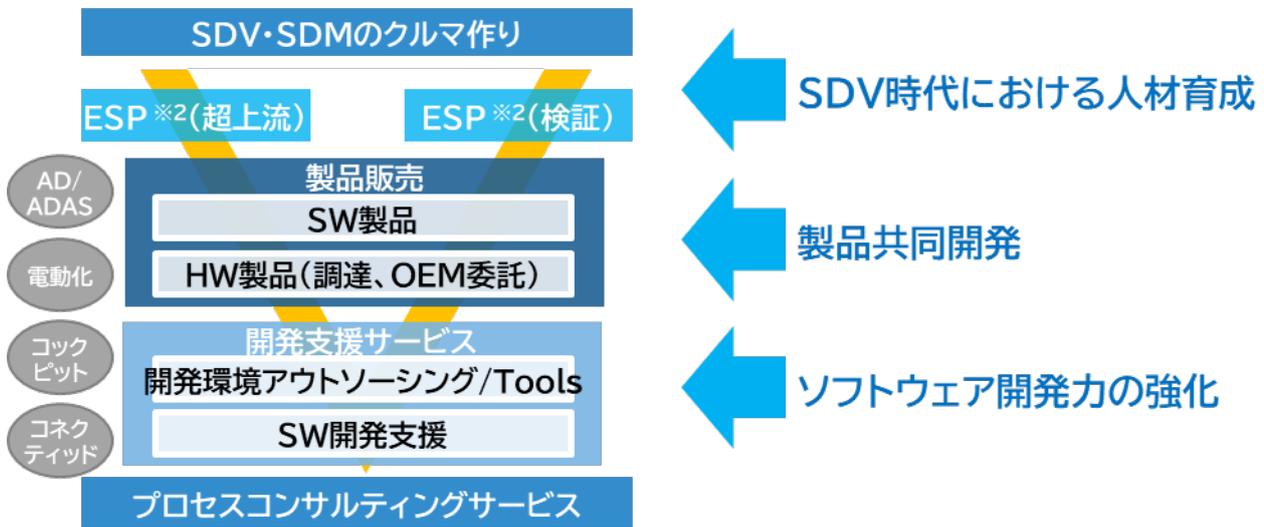
SCSKでは、お客様や社会に対して、新たな価値を提供し続けるため、事業分野、事業モデルの再構築に取り組んでおります。また人材力・技術力が会社の成長ドライバーであると認識し、社員一人ひとりの市場価値の最大化を目指しています。

注力領域であるモビリティ事業においては、モビリティ×IT の知見を活かし、ヒトと地球に優しいモビリティ社会に貢献することを目指しています。モビリティ開発の上流である企画段階から、エンジニアリング支援サービス、ソフトウェア製品提供、開発支援などモビリティ開発を支えるフルラインのサービス提供を行い、SDM 時代の次世代モビリティ開発を支援する「ソフトウェア主導型サプライヤー」を目指します。

今回の CSE との戦略的業務提携により、モビリティ領域におけるソフトウェア開発力の強化、製品共同開発を見据えた関係強化を行います。

また、両社で教育コンテンツを活用した人材のリスキリングを進め、SDM 時代を支えるモビリティ技術者を育成することで、自動車業界への貢献とモビリティサービス事業の拡大を目指します。

<SW主導型サプライヤー>



※2:エンジニアリング・サービスプロバイダーの略で、自動車開発上流工程におけるシステム企画支援、システム検証サービスを提供

株式会社シー・エス・イーについて

CSE は、コンピュータがまだ普及していなかった 1971 年に創業し、独立系 SIer のパイオニアとしてさまざまなお客様のビジネスを支援してまいりました。お客様のデジタル資産を「創る」⇒「つなぐ」⇒「支える」⇒「活かす」お手伝いをして、お客様や社会の課題解決につながるような、お役に立てる情報を提供します。お客様やパートナー様と『協創』(協調して創る)して先進技術を取り入れながら、ミライのデジタル社会を創造します。

<https://www.cseld.co.jp/>

SCSK株式会社について

SCSK株式会社は、コンサルティングから、システム開発、検証サービス、IT インフラ構築、IT マネジメント、IT ハード・ソフト販売、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)まで、ビジネスに必要なすべての IT サービスをフルラインアップで提供しています。また、IT を軸としたお客様や社会との共創による、さまざまな業種・業界や社会の課題解決にむけた新たな挑戦に取り組んでいます。

<https://www.scsk.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

モビリティ事業グループ

モビリティ事業グループ統括本部 事業推進部 黒岩、福井、梅野

E-mail: ms_jigyosuishin@scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。